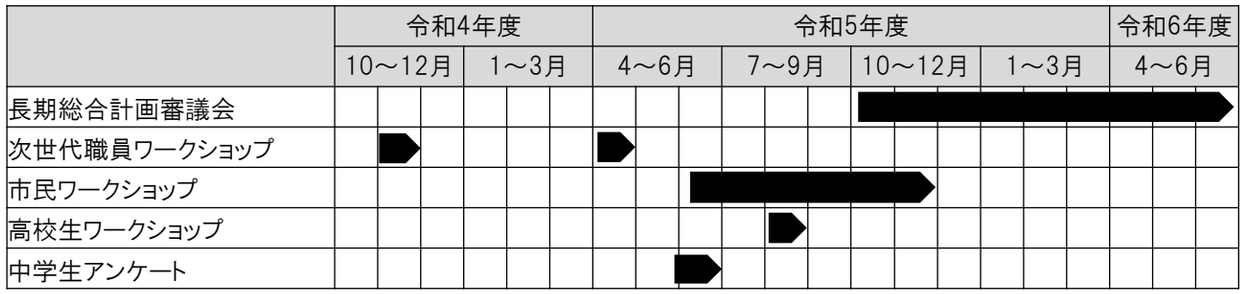
中学生アンケート・高校生ワークショップ結果概要

資料９

１　進捗状況

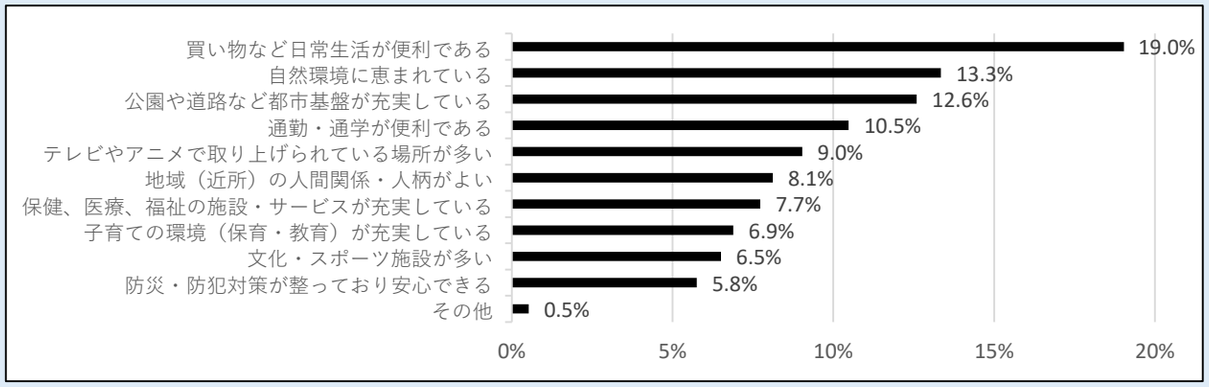


２　実施状況

（１）中学生アンケート（立川未来のまちづくりアンケート）

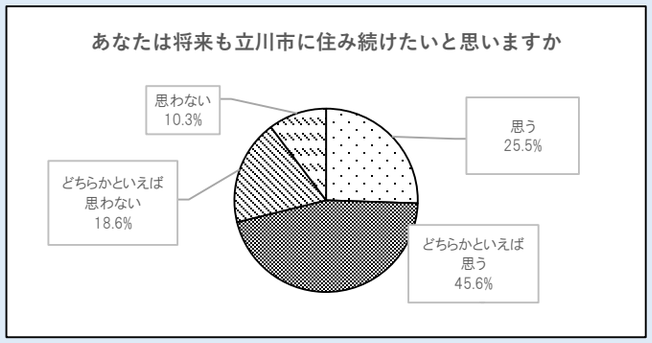
調査概要
●調査期間　令和５年５月29日～令和５年６月30日
●回答件数　905件（立川市立中学校２年生1,255人中・回答率72.1%）

＜１＞あなたは立川市の魅力は何だと思いますか。（複数回答）



＜２＞あなたは将来も立川市に住み続けたいと思いますか。

「思う」＋「どちらかといえば思う」＝71.2%
「思わない」＋「どちらかといえば思わない」＝28.8%



＜２－１＞住み続けたいと「思う」主な理由

・自然もあるけど遊ぶ場所もあってちょうどいい場所だから
・都心へのアクセスもよく、色んな場所にでかけやすい

＜２－２＞住み続けたいと「思わない」主な理由

・違う市や、違う国に行って、世界を見てみたいから。
・他の場所よりもあまり立川の魅力を感じないから。

＜３＞あなたが立川市の「市長」だったら、これからの10年間で最もやってみたいこと（政策）を書いてください。

＜子ども･学び･文化に関する意見　462件＞
・デジタル教科書のさらなる整備
・スポーツをもっと盛んにする。

＜環境･安全に関する意見　155件＞
・運動できる公園を増やしたい
・自然保護についての学習や学びの機会を増やす

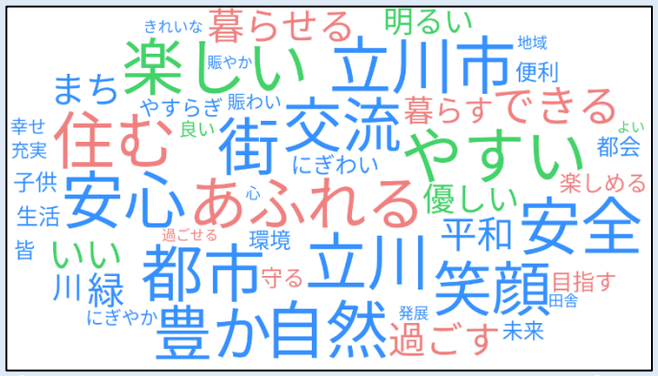
＜都市基盤･産業に関する意見　183件＞
・大きな遊園地を作りたい
・立川市のウドを全国に広げる

＜福祉･保健に関する意見　23件＞
・バリアフリーを増やして、誰もが暮らしやすくする
・夏に毎日アイスプレゼント

＜行政経営･コミュニティに関する意見　96件＞
・もっと町内での行事を増やしたい
・全ての学校を建て替える

＜４＞あなたが考える未来の立川のスローガンを書いてください。

※以下のイメージ図は、回答結果から出現頻度の高い単語を分析した結果。



［ユーザーローカル テキストマイニングツール(https://wordcloud.userlocal.jp/)による分析］

（２）高校生ワークショップ（たちかわ未来留学２０３５）

調査概要
●実施日　令和５年８月23日
●参加者　・立川市内の高等学校・中等教育学校後期課程に通学する生徒15名
　　・市民ワークショップ（立川そうぞう会議２０３５）に参加している大学生４名

１班

私が住みたいまち、立川

キャッチフレーズ　**誰もが愛し、愛されるまち！**

【水】きれいで、おいしい
【治安】メリハリがある。子育てがしやすい
【災害】災害につよい
【交通】利便性が高い
【物産】商店街のにぎわい（一種のコミュニティ）
【自然】みどり豊か
【公共】近くに利用しやすい場所（to子育て世代、高中小学生、高齢…etc.）
【施設】多くの公園、充実した図書館。安価な居場所が駅の近くにほしい。
【政策】見える政治。身近なもの。

私が行きたいまち、立川

キャッチフレーズ　**思ったその日に行けるまち！**

【見所】小型商店も大型商店もある
【自然】星が見える
【交通】公共交通機関が多い
【施設】レジャー施設が多い

２班

私が住みたいまち、立川

キャッチフレーズ　**住みやすさナンバー１立川**

✓自然が豊かなまち
✓交通の便がいい
✓子育てしやすい
✓高齢者にやさしい
✓買い物が便利
✓働きやすい
✓住民の仲がいい
✓公共施設が充実している

私が行きたいまち、立川

キャッチフレーズ　**にぎやか立川**

✓遊ぶ場所が多い
✓カフェが多い
✓イベントが多い
✓夜景スポットがある
✓映えるスポットがある
✓スポーツ観戦が出来る

３班

私が住みたいまち、立川

キャッチフレーズ　**安心・安全・豊かなまち**

✓こども110番（ピーポくん）がたくさんいる
✓公園でのボール遊び
✓商業施設・運動施設が充実している
✓交通の便がいい
✓ごみなし・タバコなし・清潔感
✓地域住民対象のイベントがある
✓住民の懐にやさしい

私が行きたいまち、立川

キャッチフレーズ　**歩いているだけで楽しいまち**

✓昭和記念公園のＰＲをする。（→イベントを増やす＆認知度ＵＰ）
✓町全体が美術館
✓季節毎に景観を楽しめる

４班

私が住みたいまち、立川

キャッチフレーズ　**だれでも落ちつける街**

✓公園が多い街
✓キレイな環境
✓外国人も暮らしやすい
✓交通の便が良い
✓自然が多い
✓夜１人で歩ける
✓駅周辺以外でも道が広い

私が行きたいまち、立川

キャッチフレーズ　**ネットに負けない街**

✓そこにしかないものがある（例：美術館・スタジアムetc.）
✓人が来るけど安全
✓何でも揃う
✓電車でも車でも来やすい（駐車場を広くする）